

目野でおしゃれな "Me" をつくる
meet mate moment...

J♥HOME

TOYODA BEER 歴史号

- J jissen・女子
- H hino
- O oshare (オシャレ)
- M me (私)
- E experience (経験)

目野でおしゃれな "Me" をつくる
meet mate moment...



天狗口マン

ラベルからみつめる TOYODA BEER

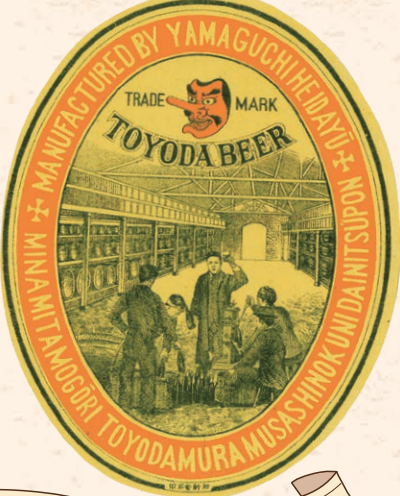
ラベルに使用されている 天狗マーク

日野の近代化

日野市は、水が豊かなことや海外交流の拠点である横浜が近くにあったことなどから近代化が進み、麦酒、煉瓦の製造が行われ、養蚕も盛んとなりました。



調査で見つかった瓶やコルク栓



調査で見つかったラベル



当時の新聞広告

瓶とコルク

当時のTOYODA BEERは、空き瓶を再利用し、麦酒を詰めてコルクで栓をしていました。実際に発掘調査では、大量のガラス瓶の破片が見つかり、蔵には未使用のコルク栓がありました。

TOYODA BEERを生んだ パートナーシップ

TOYODA BEERを作った山口家と縁戚関係にあった石川家(現石川酒造)は、江戸時代から日本酒を製造していました。当時麦酒の製法が山口家から石川酒造に伝えられたこともあり、TOYODA BEERの復刻は石川酒造協力のもと行われました。

写真：日野市教育委員会「埋蔵文化財発掘調査概報(平成25年度)」より引用

オリジナル天狗

実際に「オリジナル天狗」を作成したひとに聞いてみた!

オリジナル天狗は、TOYODA BEERについて学び、学生たちがそれぞれ思い描いた世界観を「天狗マーク」を用いて表現したものです。ラベル作成を通じてTOYODA BEERについて知り、親近感や愛着が生まれました。オリジナル天狗を通して、TOYODA BEERに興味や親近感を持っていただけると幸いです。

- Q1. 実際に作ってみた感想を教えてください
- Q2. 天狗マークをアレンジしてみて、TOYODA BEERに親しみを持てましたか?
- Q3. TOYODA BEERが話題のきっかけになることはありましたか?

- A1. 既存の商品ラベルを、自分の世界観で表現することがとても楽しかったです。
- A2. 持てました。TOYODA BEERの存在を知らなかったのですが、作品作成を通じて、TOYODA BEERの存在を知り、飲んでみたいと思いました。
- A3. オリジナル天狗の作成の中で、友人とTOYODA BEERについて話し合うことができました。



テング・イン・ワンダーランド

- A1. オリジナル天狗を作成したことで、より日野について知ることができたように思います。
- A2. 持てました。ただラベルを作成するだけではなく、TOYODA BEERの歴史についても知ることができました。
- A3. 今でも友達とオリジナル天狗の話をするのがあり、とても思い出に残っています。



夏限定! さわやか TOYODA BEER

(TOYODA BEER 実行委員会の了解を得て、教育目的で活用したものです)

OKTOBER FEST

こだわり・つながり・チャレンジ精神

2017年から日野市カワセミハウスで行われている手作りの地域のお祭りです。子どもからお年寄りまで誰もが楽しく集い、わくわく・まったり、思い思いに素敵な時間が過ごせます。

オクトーバーフェストは、ドイツの伝統のビールのお祭りですが、ここでは、TOYODA BEERが主役です。

毎年10月に
行っています!



Q. オクトーバーフェストでの役割とは?
A. オクトーバーフェストでの TOYODA BEER の役割は地域のことに、語り合うきっかけをつくるものだと考えています。地域の人たちに「こんなものつくっているんだ」と知ってもらい、改めて自分の住んでいる地域に愛着を持ってもらうことができる、そんな特別な魅力があります。

持続可能なまちづくり

オクトーバーフェストの魅力は、TOYODA BEER や様々な企画を通して、地域に住んでいる多様な人同士のつながりをつくることのできる場所です。つながりをつくることによって地域をもっと好きになれると思います。そして、みんなにとってさらに居心地の良い地域をつくるためオクトーバーフェストを企画していきます。

J♥HOME とは?

地域と大学をつないで、日野キャンパスライフの充実を提案する学生ライフスタイルマガジンです。「多摩の学生まちづくりコンペティション2016」奨励賞受賞。

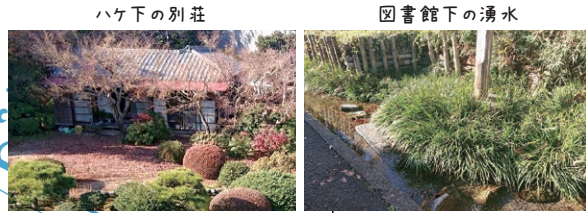
発行：実践女子大学生生活科学部現代生活学科
地域・生活文化研究室(須賀ゼミ)

協力：日野市企画部
問い合わせ：gensei@jissen.ac.jp

※このリーフレットの情報は2022年2月現在のものです

TOYODA BEER おいしさの秘密

豊田湧水



TOYODA BEER 歴史体験まちあるき

マップデザイン Studio MK labo

TOYODA BEER の歴史 4 工場誘致

昭和初期、日野の水の豊かさ・綺麗さを生かして工場誘致が行われ、ものづくりのまちとして発展してきました。



TOYODA BEER の歴史 5 TOYODA BEER 発掘・復刻

平成 25 年、山口家の調査を行い、当時のラベルや写真、ビール瓶に転用したワイン瓶の破片が見つかりました。これをきっかけに、平成 27 年から復刻版 TOYODA BEER の販売を行っています。

発見! SDGs

15 陸の豊かさも守ろう ① 生物多様性
用水の一部にはきれいな湧水が流れています。それによって、多くの動植物が今でも仲良く暮らしています。もしかしたら、用水路沿いに歩いているとカワセミに出会うことができるかもしれません。

9 産業と技術革新の基盤をつくろう ② イノベーション
TOYODA BEER のルーツは「山口麦酒」で「多摩地域最古のビール」といわれています。明治の近代産業の中で一般人には馴染みのない麦酒に目を向け、新しい時代を作っていくとする姿勢にはイノベーションの心があるように思います。



Q. 佐藤隼人とは?
元は美濃国(岐阜県)武儀(むぎ)郡八幡村の出身で、斎藤道三に仕えていた武士です。弘治2年、斎藤道三が戦死したことをきっかけに日野へ移住しました。

TOYODA BEER の歴史 2 新選組を支えた人 佐藤彦五郎

用水を引き、水田をつくったことにより、お米を育てることができるようになりました。そのため、日野市域は経済的に豊かになっていき、その中で有力者と呼ばれる人々が現れました。その一人である佐藤彦五郎が新選組の活動を支援していたといわれています。佐藤彦五郎と新選組の関係について、佐藤彦五郎が天然理心流という剣術を学んでおり、また、土方歳三の姉が佐藤彦五郎に嫁いでいたことなどから強いつながりがあったと伝えられています。

Q. 佐藤隼人と佐藤彦五郎とは?
この二つの佐藤家が江戸時代、名主を務めていました。名主とは今でいう、村長のような役割に近い存在です。ちなみに当時は区別するために佐藤隼人の家は上佐藤、佐藤彦五郎の家は下佐藤と呼ばれていました。上下のつけ方として、京都に近いほうを、上とつけていました。

TOYODA BEER の歴史 1 水に恵まれたまち 日野用水

永禄10年、日野用水は佐藤隼人によって開拓されました。当時の日野は、小田原北条氏の支配下にあったため、佐藤隼人は北条氏照からの許可を得て、人員を確保し、日野用水を引くことができました。さらに、用水は日々の生活にも活用され、人々の暮らしは豊かになりました。

TOYODA BEER の歴史 3 幕末から新政府へ 近代工業

幕府に代わり、新政府が誕生したこの頃、日野でも近代工業の波が押し寄せました。養蚕が盛んになるとともに、明治20年には煉瓦製造が行われました。明治19年には豊田の山口家がビールを多摩地域で最初に生産しました。ビールをつくりはじめたきっかけは、

- 山口家はもともと日本酒の酒造を行っていたため、酒造りのノウハウがあった
- 当時は各地でビールブームが起こっていた
- 山口家は海外の文化に関心があった

などが伝えられています。



当時の街並みを体験しよう!
日野煉瓦

歩いてみよう!
TOYODA BEER の世界

